

統計グラフの作成手順 (参考資料)

① 主題を決める

◆何をグラフにするかを定める。

- ・問題意識を持ち、ニュース性、独創性を考える。

② 資料を集める

◆資料を探す、集める。

- ・主題にあった資料の収集または自分で観察・調査

(注) 小学校4年生以下の児童は、自分で調査または観察

【資料収集先】 図書館、新聞、刊行物 (白書、年鑑)、官公庁 (国、道庁、市町村等) ホームページなど

③ 資料を選ぶ

◆グラフにする資料を選ぶ。

- ・用紙の大きさが限られるので、どの資料をどのように組み合わせたら効果的か、などを考えて選ぶ。

④ 数字の加工・整理

◆資料の数字をグラフにしやすいよう必要な計算をする。

- ・比率、平均値、構成比 (割合)、指数など

⑤ グラフを選ぶ

◆データにふさわしい統計グラフを選ぶ。

- ・棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなど

⑥ 作品に入れる文字

◆主題を効果的に伝える文字を考える。

- ・作品全体の題名 = 見る人の注意を引くような表現に。
- ・副題 … 題名を補い作品全体を正確に伝えるような表現に。
- ・グラフの題名 … 単純明快に何のグラフかがわかるように。
- ・グラフの解説文 … グラフの示している特徴を簡潔に。

⑦ レイアウトを決める

◆文字、グラフ、イラストの位置を十分に検討する。

- ・図面に占める大きさなど

⑧ 下書きをする

◆鉛筆でおおまかに下書き後、定規などを用いて描く。

- ・図面の主となる要素（題名、グラフ）から細部へと描く。
- ・誤りがないか確認する。

（先生など自分以外の人にも見てもらうと、誤りを発見しやすい）

⑨ 図形、イラストなどを 決める

◆作品全体の色彩の調和がとれる色を選択する。

- ・図面全体を大きく占める色をまず決める。
- ・イラストを入れるときは、装飾過剰にならないようにする。

（注）他人が作成したイラスト、キャラクター、写真などは使わない。

⑩ でき上がり検査

◆グラフの目盛り、単位は正確かなどを確認する。

- ・棒グラフ、折線グラフ、帯グラフなどは基線の「0」を忘れない。
- ・資料名、調査機関、調査時期、凡例などに漏れがないか。
- ・誤字、脱字はないか。

⑪ 完 成